

道迷いに気づいた時には
麓近くまで来ていたので
そのまま進む

天理岳への分岐が
分からず真っすぐ
進んでしまった。

ルートは分か
りづらい

両神山から天理岳経由で登山口に戻る計
画。天理岳まで道が悪く、そのまま違う
尾根を直進してしまう。GPSで確認した
ときには麓近くまで下ってしまったため
そのまま違う尾根を下山した。

マーカーを頼りに下っていく・・・その思い込みが悪夢を呼びました。大分下ったところで、ルートがおかしいことに気づきました。両神山は携帯電話の電波が入りません。しかしGPSは使えるのでマップ使い位置を確認してみたところ、なんと駐車場のある日向大谷口とは全く逆の方へ下りてしまっていたのです。マーカーもありルートは1つしかないものと思いついていました。

気づいた時には大分下ってしまっており、マップで見た感じだと、尾ノ内溪谷入口方面へ向っていることがわかりました。この時点で心も折れ、体力も精神もすり減っており、ここまでのルートで足もガクガクで、登って戻るなんてできない状況にありました。幸い、尾ノ内自然ふれあい館近くまで下りてきていることがGPSを使ってわかったので、その付近の駐車場を目指すことにしました。(HP参照)

ピークからの下りで進行方向をそのまま直進して違う尾根に迷う典型的なパターン。両神山から天理岳への分岐でも道に迷っており、天理岳までのルートも分かりづらく、精神的にも疲れていたのかもしれない。天理岳頂上では、右に90度曲がるイメージになるのだろう。しかし、マーカーを頼りに進めばよいという思い込みがあり、道迷いになってしまった。バリエーションルートでは慎重に行動するとともに、地図で現在位置確認を絶えずしながら進まないといけない。